

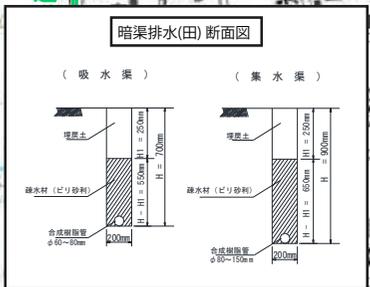
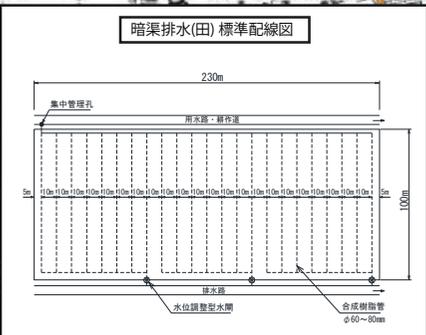
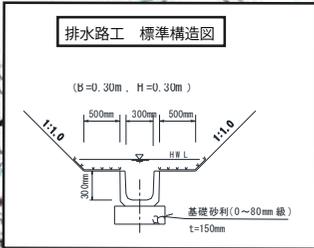
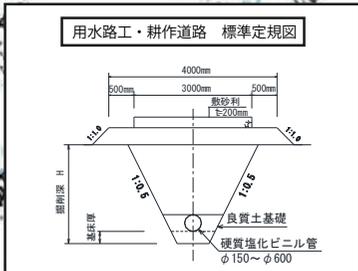
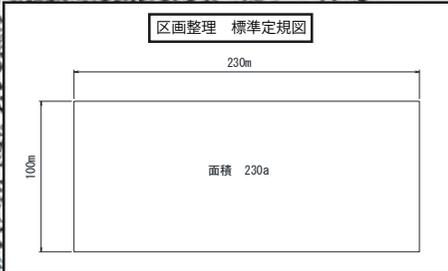
令和3年度(2021年度)公共事業再評価調査

Table with multiple sections: I. 基本事項 (Basic Information), II. 公共事業評価経過 (Public Project Evaluation Progress), III. 事業採択前の状況 (Status Before Project Selection), IV. 事業の実施状況 (Implementation Status of the Project). Includes details on project goals, costs, and evaluation results.

V 評価																
1. 必要性	●地域農業を取り巻く現状と課題に変化はなく、これらに対応するための農業基盤整備の必要性に変化はないため、早期事業完了を目指す必要がある。															
	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>a：事業の必要性に変化はなく予定どおり事業を推進する。 b：着工後の状況変化により事業計画の変更が必要である。 c：着工後の状況変化により事業推進の是非を判断する必要がある。</td> </tr> </table>	a	a：事業の必要性に変化はなく予定どおり事業を推進する。 b：着工後の状況変化により事業計画の変更が必要である。 c：着工後の状況変化により事業推進の是非を判断する必要がある。													
a	a：事業の必要性に変化はなく予定どおり事業を推進する。 b：着工後の状況変化により事業計画の変更が必要である。 c：着工後の状況変化により事業推進の是非を判断する必要がある。															
2. 事業を推進する上での課題	(1) 環境上の配慮及び課題 ●本地区は旭川市が作成した田園環境マスタープランにおいて環境配慮区域に位置付けられている。 ●周辺環境に配慮し、機械施工の際は騒音・振動の発生を極力抑えるよう努めている。 ※直近の評価以降の状況変化はない。															
	(2) 事業推進に対する住民の動向 ●事業着手以降毎年、東旭川地区道営基盤整備連絡協議会を通して整備促進の要望が行われている。															
	(3) その他の課題 ●特になし															
3. 事業達成の見込み	今後の事業実施に当たって特に大きな支障や課題はないが、予定年度での完了に向けて今後は要望とおりの予算を配当する必要がある。															
	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>a：現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。 b：課題はあるものの達成は可能である。 c：大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。</td> </tr> </table>	a	a：現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。 b：課題はあるものの達成は可能である。 c：大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。													
a	a：現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。 b：課題はあるものの達成は可能である。 c：大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。															
4. 対処方針	事業の必要性に変化はなく、地元からの早期完成要望も受けているため、令和6年度（2024年度）の完成を目指して事業を継続する。															
	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>a：継続 b：終了 c：休止 d：中止</td> </tr> </table>	a	a：継続 b：終了 c：休止 d：中止													
	a	a：継続 b：終了 c：休止 d：中止														
<table border="1"> <tr> <td>事業期間変更の有無</td> <td>有</td> <td>事業費変更の有無</td> <td>有</td> <td>事業内容変更の有無</td> <td>無</td> <td>目的・規模等に係る変更</td> <td>左記以外の変更</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>無</td> <td>有</td> </tr> </table>	事業期間変更の有無	有	事業費変更の有無	有	事業内容変更の有無	無	目的・規模等に係る変更	左記以外の変更							無	有
事業期間変更の有無	有	事業費変更の有無	有	事業内容変更の有無	無	目的・規模等に係る変更	左記以外の変更									
						無	有									
VI 備考																
1. 評価履歴	事前評価：平成25年度（2013年度）評価 評価結果：要望を行うことは妥当 B/C=1.06 再評価：該当なし															
2. その他の取組事項																

補足資料										
VII 事業計画変更 (単位：百万円)										
事業経年経過	再評価	事業採択	着手	変更年度	完了予定	事業費				
							総事業費(a)	道負担額	当年度事業費	累計事業費(b)
事前評価又は当初		H27 (2015)	H27 (2015)	H33 (2021)		1,800	585			
変更①		H27 (2015)	H27 (2015)	H27 (2015)	H35 (2023)	2,340	761			
変更②				H30 (2018)	H36 (2024)	2,653	862			
変更③				R2 (2020)	R6 (2024)	2,862	930			
変更④	1回目			R3 (2021)	R6 (2024)	2,862	930	824	1,981	69%
変更⑤										
変更⑥										
変更⑦										
変更⑧										
変更⑨										
変更⑩										
変更理由・内容		<p>変更①：事前評価から採択申請までに生じた変更</p> <ul style="list-style-type: none"> 用水路について、パイプライン化にあたり、安定した水頭を確保するため用水路（導水路）の整備が必要となったことによる事業量、事業費の増。 区画整理について、地元要望の変化により当初計画よりも大区画化する計画としたことによる事業費の増 事業期間の延伸 事業量、事業費の精査に伴い、施工期間を再検討したことによる完了予定年度の延伸 <p>変更②：事業費の変更</p> <ul style="list-style-type: none"> 用水路について、道路横断工を施工するにあたり道路管理者と協議した結果、開削工法から推進工法へ変更したことによる事業費の増。 資材及び労務単価や消費税率の上昇による事業費の増 事業期間の延伸 市道改修工事が計画されたことに伴い、本地区のほ場整備設計の延伸が生じたことによる完了予定年度の延伸 <p>変更③：事業費の変更</p> <ul style="list-style-type: none"> 用水路について、現地発生土が不良土であったため、土工の一部を現地発生土から購入土に変更したことによる事業費の増 資材及び労務単価の上昇による事業費の増 積算基準の改正による事業費の増 								

農地整備事業（経営体育成型） 兵村北地区 位置図



凡 例	
	区画整理
	暗渠排水
	用水路
	排水路
	農業用道路・耕作道

凡 例	
	地区界
	主要道路
	一般道路

